

イーアイアイ、コロナ対策「AI 顔認証体温計測システム」を販売開始

～ 顔認証しながら同時に体温を測定し、監視設定体温を超えるとアラームにて警告 ～

株式会社イーアイアイ（本社：東京都千代田区、代表取締役：胡 浩、以下「イーアイアイ」）は、本日より、「AI 顔認証体温計測システム」の販売を開始します。

本システムは、AI 顔認証の技術により、同時に 16 人まで認識することが可能で、社員の入退出管理や大規模イベントの入退出管理に優れたシステムです。

また、顔認識時に同時に体温測定が可能であり、予め設定された温度を超えた体温を認識するとアラームにて警告すると共に追跡が可能で、インフルエンザやコロナウイルスの感染予防に貢献します。

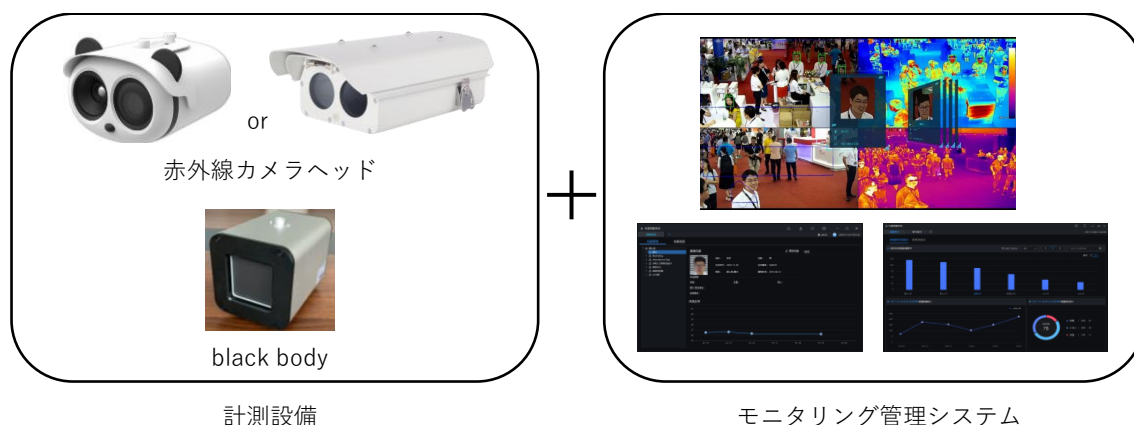


図1 システムの構成

□ システム販売開始の背景

現在、日本国内にて警戒されているコロナウイルスの感染により、企業、自治体、学校等の多くで自宅待機やテレワークが実施されております。しかしながら、収束状況を見据えて活動を再開する先も増えつつあります。

そうした状況を少しでも支援することを目的とし、イーアイアイが中国パートナー企業と連携し、既に中国、タイで販売しております、「AI 顔認証体温計測システム」の日本市場への導入を早めることで、コロナウイルスの感染対策の一助となると考えております。

□ システム内容

1. システム構成

- ・ 赤外線カメラヘッド（2タイプから選択可能）
- ・ Black Body
- ・ モニタリング管理システム

2. 販売価格

- ・別途お問い合わせ

※「赤外線カメラヘッド」「Black Body」のセットはオプションとして追加可能

□ システムの主な機能

1. 顔認証システム

- ・視角 46° × 35°
- ・計測可能距離 約 8m
- ・事前社員登録可能
- ・社員の健康カルテ登録可能
- ・イベント、入館予定者の事前登録可能

2. 体温計測

- ・サーモグラフィ体温計測 精度 $\leq 0.3^{\circ}\text{C}$
- ・リアルタイム計測可能
- ・同時計測可能数 16名
- ・人の流れを追う動態計測可能
- ・設定温度超過警報、対象者特定機能

3. システム管理

- ・DB、統計管理
- ・多言語対応（日本語、英語、中国語）

□ 想定利用場所

- ・企業、自治体等のオフィスビル
- ・公共施設（遊園地、動物園、博物館、美術館）
- ・工場、建築現場
- ・イベント会場
- ・スポーツ施設
- ・その他 不特定多数の出入りがある場所

□ 販売開始

2020年3月27日

□ 納期

受注後約1か月

□ お問い合わせ先

info@eii-net.co.jp

<http://eii-net.co.jp/contact/index.html>

※本リリースに掲載の情報は発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

以上

《 参考資料 》



システム画面の拡大図



中国公共施設での導入事例



タイでの導入事例